

## 国立大学法人富山大学学術研究部人文科学系 教員公募

1. 募集人員 講師 1名（任期10年 再任可）
2. 所属領域等 学術研究部人文科学系 人文学部 言語文化領域（教育研究分野：日本語学）
3. 専門分野 日本語学又は日本語教育学
4. 担当科目等 学 部：教養教育科目，専門科目・教科及び教職の指導法に関する科目「言語文化入門」，「日本語学概論」，「日本語学演習」，「日本語学講読」，「日本語学特殊講義」，「日本文化論演習」など  
大学院：専門研究科目「日本語学特論」，「日本語学特論演習」，「課題研究」など
5. 採用予定年月日 令和7年4月1日以降のできるだけ早い時期
6. 応募条件
  - 1) 大学院修士課程修了者又はこれと同等以上の研究業績を有する者
  - 2) 日本語学又は日本語教育学に関する深い見識と業績を有する者
  - 3) 大学院修士課程の授業担当及び研究指導又は研究指導補助が可能なる者
  - 4) 大学又はそれに準ずる高等教育機関における教育経験を有する者又はこれと同等以上の教育能力を有する者
  - 5) 学生指導をはじめ大学教育に熱意を持ち，学内業務に精励できる者
  - 6) 留学生の受け入れを含む国際交流に理解がある者
  - 7) 入試の作問，点検等に寄与できる者
  - 8) 科学研究費補助金等外部資金の獲得に意欲がある者
  - 9) 地域貢献活動等，全学的活動に積極的に寄与できる者
  - 10) 専門科目について英語で授業ができることが望ましい
  - 11) データサイエンスに理解がある者
  - 12) 教養教育に貢献できる者
7. 提出書類
  - 1) 履歴書（所定様式に記載し，3ヶ月以内に撮影した写真を貼付のこと） 1部
  - 2) 研究業績一覧（所定様式に記載し，主要研究業績3点に○印をつけること） 1部
  - 3) 主要研究業績3点又はそれらの写し 各1部
  - 4) 主要研究業績3点の要旨（A4判用紙，各800字程度） 各1部
  - 5) 着任後本学での教育・研究に関する抱負（2000字程度） 1部
  - 6) これまで担当した主要な授業名およびその概要（10科目以内） 1部※提出された書類に含まれる個人情報，選考及び採用以外の目的には使用しません。
8. 応募締切 令和6年8月30日（金）必着  
※応募状況によっては，応募締切を延長する場合があります。
9. 応募方法 郵送又はJREC-IN Portal「Web応募」  
※JREC-IN Portal「Web応募」で応募される場合は，提出書類を1つのPDFファイルにまとめてアップロードして下さい。
10. 郵送の場合の書類送付先  
〒930-8555 富山市五福3190 富山大学人文科学系長 大西 宏治  
※封筒の表に「言語文化領域（日本語学又は日本語教育学）教員応募書類」と朱書きし，簡易書留郵便又は書留郵便で送付のこと。  
※応募書類は原則として返却しません。なお，返却を希望する場合は，応募時にその旨を文書でお知らせ下さい。
11. 問合せ先  
（公募内容等）富山大学五福高岡地区事務部人社系総務課（人文学部担当）

電話：076-445-6140

E-mail：jinbuns@adm.u-toyama.ac.jp

(給 与 関 係) 富山大学総務部人事課

電話：076-445-6524

## 12. その他

- 1) 選考の段階で面接を実施する場合があります。その際の旅費等をご自身で負担願います。
- 2) 必要に応じて、別途資料を提出していただくことがあります。
- 3) 採否の結果については、決定後速やかに応募者本人に通知します。
- 4) 労働条件については、本学職員就業規則によることとし、給与は学歴・職務経験等を考慮して決定されます。また、本学では退職時に退職手当を支給する新年俸制を導入しており、本公募による採用者も当該年俸制が適用されます。

- 富山大学では、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

富山大学ダイバーシティ推進宣言に基づき、全学的に女性研究者を含め多様な人材が活躍できるよう、教育・研究活動と生活の両立支援、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいます。男女共同参画推進やダイバーシティの取り組みは以下 URL をご覧下さい。

[ダイバーシティ推進センター]

<http://www3.u-toyama.ac.jp/danjo/>

[富山大学ダイバーシティ推進宣言]

<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/gender-equal/>

- 若手研究者の積極的な応募を歓迎します。